

ヒアリング項目に対する意見等（富士山ナンバー）

＜ご当地ナンバーに関する事項＞

【問 1】ご当地ナンバーの導入後、地域振興、観光振興、地域の連帯感の醸成等にどのような効果があったとお考えでしょうか。また、ご当地ナンバーを導入後、ご当地ナンバーを活用した地域振興、観光振興等の施策の新たな取り組みがありましたら、具体的にお答えください。

——意見・要望等——

【山梨県】

富士山ナンバー導入当時、日本一の富士山という知名度と静岡山梨両県にまたがるナンバーとしては全国初ということで、マスコミにも多く取り上げられPR効果は高かった。

富士山は、国内外からの観光客を誘客するための魅力的なコンテンツであり、ナンバープレートに「富士山」を付けた車両が地域を走り回るとは、富士山を擁する地域だという「地域ブランド」を高める効果があるとともに、県外を走ることによるPR効果もあると考えている。

【静岡県】

静岡県と山梨県の二県に跨り、「富士山ナンバー」の自家用車が走ることで、該当地域外の方々に対し、富士山周辺地域全体の観光等PRに繋がっているものと考えられる。

平成 25 年 6 月に富士山が世界遺産に登録されたことにより国内外から注目され、より一層その効果は高まっている。

静岡県側の 4 市 1 町においては、富士山ナンバー導入をきっかけに広域連携「富士山ネットワーク会議」が平成 21 年 5 月に発足し、「富士山」をキーワードに圏域の魅力向上や活性化を目指し、共通する課題の解決や地域振興について連携を図っている。

＜地方版図柄入りナンバープレートに関する事項＞

諸外国においては、既に図柄入りナンバープレート（寄付金付きを含む）が交付されておりますが、今般、我が国においても地方版図柄入りナンバープレートを実施することとしております。

そこで、地方版図柄入りナンバープレートに関する各設問につきまして、貴県のお考えをお聞かせください。

【問 2】地方版図柄入りナンバープレートの効果として、どのようなものが想定されるとお考えでしょうか。また、地方版図柄入りナンバープレートを活用して、どのような取り組みを実施したいとお考えでしょうか。具体的にお答えください。

——意見・要望等——

【山梨県】

静岡・山梨両県にまたがる富士山ナンバー（ご当地ナンバー）は、地元への愛着など地域の一体感の醸成などが図られ、富士山の世界文化遺産登録に向けた地域連携の気運が高まったものと考えられるため、地方版図柄入りナンバープレートについても地域の一体感の醸成や地域の広告塔になるなどの効果が期待される。

【静岡県】

地域の象徴である富士山等の図柄により視覚的に訴えることで、漢字だけでは伝わりにくい外国人の方々に対しても、より親しみが生ずる。

地方版図柄入りナンバープレートを導入することで、「富士山」に対する親しみがさらに醸成されることにより、富士山周辺地域の観光等 PR に繋げていく。

【問3】東京五輪特別仕様ナンバープレートと同様、地方版図柄入りナンバープレートの交付に合わせて寄付金を募集することも考えられます。

寄付金付き地方版図柄入りナンバープレートの効果として、どのようなものが想定されるとお考えでしょうか。また、寄付金を元にしてどのような事業を行うのがふさわしいでしょうか。具体的にお答えください。

——意見・要望等——

【山梨県】

車両の所有者が寄付金の目的に賛同していることを、対外的にPRできる効果などが考えられる。

寄付金の使途については、多くの方の賛同が得られやすい事業が適当であり、地域の環境や景観の保全、観光振興などが考えられる。

【静岡県】

富士山周辺地域においては、世界レベルの観光資源に誇りを感じるとともに、景観保全、環境保全等への対応が急務であることから、将来にわたって長く保全していくことに対する意識の醸成に繋がる。

寄付金の事業としては、交通環境の整備に関する費用だけでなく、富士山の景観・環境保全等に必要となる費用として活用すべきと考える。

【問4】図柄入りナンバープレートについて、東京五輪特別仕様ナンバープレートは図柄を最大3種類国土交通大臣が決定した上で、ユーザーが選択できるようにすることを検討しておりますが、地方版図柄入りナンバープレ-

トについてはどのようにお考えでしょうか。

図柄について、複数の種類から選べた方が良いという意見がある一方、種類が増えれば、ナンバーの識別に支障が生じる、提案から選定・交付開始まで相当の期間を要することとなる可能性があるなどの課題があります。

——意見・要望等——

【山梨県】

図柄入りナンバープレートの導入については、検討に入っていない段階のため具体的な回答はできないが、寄付金付きタイプにおいて寄付の目的が複数ある場合は、車両の所有者がどの目的に寄付したか分かるように複数の図柄を採用することが適当と考える。

しかし、地域の特色によっては似たような図柄になる場合も想定され、事件・事故等における目撃の際に見分けにくくなる可能性もあるため、ナンバーの識別に支障が生じることがないような対策が必要である。

【静岡県】

ナンバープレートの本来の役割は、「車両の特定」等管理に必要となるものであることから、ナンバープレートの視認性に支障が出ないことを前提に「ユーザーが選択できる」仕組みが良いと考える。

【問5】地方版図柄入りナンバープレート（寄付金付きを含む）の制度設計に対する率直なご意見、ご要望等があればお答えください。

——意見・要望等——

【山梨県】

具体的な検討をしておらず、現段階では特になし

【静岡県】

寄付金については、「富士山」の環境・景観保全等に資する事業に活用できるような制度にしてほしいと考えている。

富士山の図柄入りナンバープレートを富士山ナンバーエリア（裾野、富士、富士宮、御殿場、小山）に限らず、世界遺産富士山の構成資産があるエリア（富士山ナンバーエリア+静岡市）あるいは、静岡県内全域を対象とするなど、適用地域の拡大についての意見が関係市町からあった。